いわき民報

平市田町48　電381．176
編集發行印刷人　田原登
日刊　但月曜を除く
定價1月40円　1部1円50錢
發行所
いわき民報社

一方的教育で赤化
表面は自由、裏は專制
ソ聯引揚 鎌須賀氏　抑留生活の内情語る

異國の丘シベリヤから引揚第一船高砂丸で五年振りになつかしの故國入りをした元平商高校敎官鎌須賀鐵彌氏は先月二十七日舞鶴港に入港、一路實家の群馬縣太田市の妻子のフトコロに歸つたが平商高校に復職すべく十四日午後五時十五分來平同僚や敎子たちに出迎えられ乍ら、日焦けした顔に苦鬪の色も見せず夢にも抱いた『平市』を感慨深く見入るのであつた—以下は同氏があちらの印象や抑留生活に就いての話である—

×　×

ソ聯引揚者が共産黨員化したのは一方的な敎育からである敎育は自由であると云う建前にはなつているが、事實はソ聯の敎育以外の研究に從事すればすぐ捕えられて姿を消して仕舞う、例えば早く故山に歸りたい一心で居る所へ日本政府は疲弊し切つて船もなく食糧もなく、いくら頼んでも廻船して呉れないと敎え込まれていたので大抵のものはこれを信じ日本政府を恐んで歸つて來たと云う實情、私のような年識者になれば簡單に信じないが兵隊の氣一本な若い人達の憤激するのも無理がなく、歸國したら吉田内閣を打倒するといきまいているのもあつた然し歸國して國内事情がだん〳〵判つてくれば斯うした人々も漸次思想が變つて來るものと思う。

ソ聯の國内情勢は近頃大分よくなつて來たことは事實である、然しその程度はわれ〳〵の認識しているものとは凡そ違つて、黒パンの配給が五、六百グラムのものが一キロ位に増しただけで大喜びしている有樣で、近頃パンも自由販賣のものもあるが買えるものは高級者で一般勞働者は買えない狀況だ、文化程度は低く革命以來三十一年にもなりその間ああした生活に慣らされて來たので少しでも生活がよくなると大へんな喜び方だがわれ〳〵のような日本の資本主義華やかな時代を知るものにはあの氣持は判らない、ラヂオ等は三十戸に一つ位しかないし、新聞を讀む者等亦然りで映畫などは一年に一回位巡廻映畫が來た時に見られる程度で日本の田舍と比較した處でお話にならぬ低いものである。

民主國家と云いながら配給物資等は表向きはよいようになつているが中間搾取があつて規定通り配給されない、われ〳〵捕虜の配給ものさえ頭をはねられて減配されその爲に生命を絶つたものもあつた、共同耕作收獲制度は實施しているがノルマ制によつて定められた耕作反別を耕耘すれば責任解除であるから例えばイモを掘る時など澤山のイモが掘り殘されて腐つて行くと云う有樣で斯うした點なども大きな弊害であろう、ソ聯は表面は自由な國だが實際はいろ〳〵な點で專制政治である、

×　×

引揚者の思想的動向が問題になつたが集團入黨とかデモコーラスとか私の落着いた群馬の片田舍でさえも種々論議されている、然し一旦家鄕に落着いた引揚者が現に峻厳なる自己批判をして集團入黨に對する誤謬を認めている樣である、高砂丸で二千名歸還した者が全員日本共産黨に入黨したと言つているが現在の家庭事情が判れば相當脱黨する人も増え精々一割位しか殘らなくなるのではないかと思う、私はこの樣な行動に對して早まり過ぎた態度であつたと指摘したい、日本の國内事情を冷靜に批判しそれから態度をきめても差支ない、我々は誰がなんと云つても日本人だ、日本人という立場から物事を判斷して行く冷靜さが必要だと思う、我われの最大の目的祖國再建の道は建設的な斗爭が必要だど思う—（同氏は入黨を拒否した一人）平驛に降りて一番嬉しかつた事は生徒が非常に質朴で一部都會の生徒にみられる民主主義の履違いをしているものの見當らない事である。平市も隨分變つたけれども昔の面影そのままの姿が多く非常に嬉しかつた留守中は家族の者が市民の皆樣に非常に世話になり感謝しており今後平商職員として共に日本再建に邁進したい—

稻刈は一人で二反歩
自由きかぬノルマ制

昭和十九年十月應召と同時に洲の孫吳（ソ滿國境の町）に滿駐屯二十年八月ハルピンに移動したが停戰によりソ聯の捕虜となり九月二十七日、ウラヂオのペトロフカに送られ重犯罪人の刑務所を收容所としてこの日から冷たい抑留生活が始まつた、ここで十月一杯いも掘り作業を與えられノルマ制による八時間勞働で一人一日作業量二段步、十一月から二十一年一月一杯まではマンゾフカで石山くづしや線路坑夫をやり六月十五日から二十二年四月二十八日迄サンタヘイザで稻刈り作業を行つて來た、この時の作業量は稻刈の場合矢張り一人二段步で刈上げ、束ねて道路まで運び出し、石山切崩し作業は一人卅立方米で切崩して建築物の土台に積重ねる仕事までふくみ班長は班員（三十名）の推薦により設けられ、作業量は班長が責任を負うことになつており作業量が達成されない時は班長は改選するか營倉に入れられるということになつており、私は体が弱かつた爲によく鄕土出身の平窪大字上平窪の松崎一榮、好間村鈴木某（名前を忘れた）の兩君には鄕土出身であるとの親しみから良く手傳つてもらい世話になつた、兩君は未歸還であるが健在である、二十二年六月十五日までマンゾフカからすぐウラヂオの第十一分所に送られたが當時ここでは〃異國の丘〃という作詞、作曲家不明の歌が盛んに歌われており、日本に上陸して始めて知つた　異國の丘　と同じ歌で感慨深きものがあつた、當時ここには磐高校の椎野光男氏が居て專門に畫描きをしていた、二十三年四月十八日歸還命令でナホトカまで來たが船が來ないので石山くづしや建築作業を續けていた、舞鶴に上陸した時或看護婦さんが〃どうも御苦勞樣でした〃と親切なほゝえみで話しかけた時或復員軍人はそつぱを向いてろくな挨拶をせず〃日本人は船をよこさず非人情だ〃と反抗したが後で同志達が大衆討議にかけ實情はどうあろうとも看護婦も同じ勞働者だから彼女らに反抗する必要はないと最後にあやまつていた、抑留生活はここ一年近く非常に良くなつて來ている。これは以前收容所長が配給食糧の不正橫流しをやつていた爲隊員に渡る食糧は捕虜規定による半分位であつた爲私は數回榮養失調にかかつた時があつたが、最近はこの樣なことが無くなつたので實際のところ日本の食糧事情よりは良好だと思う、それは一日雜穀四百五十グラム、パン三百五十グラム、乾そう野菜八十グラム、野菜八百グラム、砂糖十八グラム、油十グラム、鹽三十三グラム、タバコ五グラム、魚百五十グラム、肉五十グラムの合計二千九百五十カロリーは支給されナホトカに送られてから實施された、それから毎年一歩一歩一般住民の生活も向上して來たが、副食物は依然高價で滿足だというところまではいつていない、

一日二時間赤の教育

吾々は、毎日、一日平均二時間、多い時は四時間位共産主義理論の勉強を行い、私もソ同盟（ボルシヴイキ）共産黨史、レーニン主義の基礎、その他辯證法的史的唯物論に關する日本語譯の三十數種のパンフレットを讀破したが、これは强制的ということではなかつたが、この勉强をしない時は大衆大會にかけ自己反省させ、それでもやらない時は各收容所に點々として移動させられるので結果的にみれば强制的としか考えられなかつた、而し研究しないからといつて暴力に訴えることはなかつた、引揚げして來る時はスターリンに對する感謝の言葉と日本に上陸した場合は日共に入黨する署名を行わされ、テストまで受けて來た、この敎育は天皇制打倒と資本家に勞働者は搾取されるということ、これによつて思想が混亂するという點を强調していたが、私はこの勉强からみてたとえソ聯が共産主義政策が未だ實施されず民主社會主義政策を行つているとしても彼等の文化生活事情と日本の文化生活事情とを比格してみた場合共産主義者が異句同音にとなえる資本家に搾取されても現實の生活として日本の生活水準はズット程度が高く滿足する社會主義理論は現論として大したものだが、世の中は一に二をプラスして必ずしも三にはならないということを考えねばならない、ソ聯は革命後三十年を經る現在未だ完全なる共産主義國家にはなつておらず一般民のみじめな生活（彼等は現在以上の生活には經驗ない爲意識はしてない）即ち旅行は非常に制限されている事、公共体の物品を盜んだ場合はワズかな物にしろ四年間の重勞働、その他數えきれない不自由な制度で滿足していなくてはならず、現にソ聯の新聞によれば日本の敎員は生活苦のため乞食までしていると極言報導しており當時吾々はそれを信じていたがこの樣な調子であるから國際事情などは正確のところを知ることが出來なかつた

×　×

第一船で歸還した二千名の人達が全員共産黨に入黨したことに就いて言いたいが北海道東北の方面の人達は上野驛を通過せず歸つたが關東、關西方面の人達は上野に出たため當時日比谷公會堂廣場のデモコーラスに參加、懷しの故鄕に一時でも早くかえりたい心情は皆同じだつたろうが、生死を共にして來た同志がアクチブ（積極分子）に參加しようといわれれば抑留當時の敎育に氣を張つている者達は拒否することも出來ず參加したものであり當時の氣分として當然のことであつたろうと考えている、私は最後に海からかえつた浦島太郎として故鄕の地にこそつきない幸福があることを信じている

磐崎村上湯長谷
湯本驛より西へ一、五キロ
必らず治る　ウバの湯
神經痛　急性婦人病
溫泉と鍼灸療法
宇野整骨鍼灸療院

けさ四名を福島へ護送

さきに騷擾及び注居侵入容疑で起訴された共産黨石城地區委員金明福（三六）矢鄕勞組員引地正（二一）内鄕町朝連役員朴鎭根（二六）古河好間勞組員門馬八郎（二六）の四名は十六日午前五時平驛發郡山行列車で身柄を福島刑務所に移送された、これで現在迄身柄を移送された者は總數十名を數えている

二名起訴

去る五日ピストル強奪事件に關連して銃砲等所持禁止令違反容疑で逮捕勾留された矢鄕勞組書記長阿久津成正（二七）同勞組員鈴木吉雄（四二）の兩名は勾留期限滿了の十六日銃砲等所持禁止令違反騷擾及び注居侵入容疑で起訴されることになつた、これで十六日までの起訴された者の數は十九名（既報常磐炭鑛勞組副組合長、内鄕町議熊田豐治（四六）の起訴濟は誤りで二十日まで勾留延期）また十二日起訴濟のうち内鄕町朝連役員朴鎭根（二六）は誤りで新たに矢鄕勞組員石月谷正治（二五）同大井川幸平（二七）の兩名を加える）となつている

三名を送檢

十四日平事件容疑者として逮捕された矢鄕勞組生産對策部長茂木正吉（二五）湯本町日雇角田保雄（二四）同採炭夫小冨磐（二二）の三名は騷擾及び注居侵入容疑で十六日送檢されたこれで十六日正午迄の送檢者數は三十六名（内一名は送檢後直ちに釋放）となつている

仁井田でレクリ

平市第十一區（材木町當前）靑年會では明十七日區内小中學生を貸切バスで仁井田浦に引卒夏のレクリを催す、また鍛治仲會でも十九日夜大内東北配電所長宅で夏のレクリを開き學童の遊戯、唱歌、童話などを行う

揚繰船が難破
幸い乘組員は救助

十五日午前二時ごろカツオ旋網漁に出漁中の四倉町新町石井鐵三郎氏所有揚繰船四八社丸（四〇トン）二隻（網船）は小名濱港にカツオ五百貫を積んで入港する際に濃霧のため針路をあやまり港外の暗礁にイ號船が乘上げ船底に三つの大穴をあけたが無事同港に曳航救助された

鹿島村に白晝強盜

十四日午前九時半ごろ鹿島村大字松久須根農業佐川弘司さん方で十七才の子守と六つの子供が留守居中二十五、六才位の白ワイシャツを着、地下足袋をはいた大柄の男が煙草の火を貸して呉れと土間に入りそのまま爐の上にあがろうとしたので子供が『母親にしらせるよ』と言つた所『しらせると殺してしまうぞ』と脅しタンスの中から男物オーバ、女物セル、單衣等衣類九點を奪い逃走した、平地區署では早速捜査を開始したが被害品の内女物羽織、同單衣、簡單服の三點は湯本に通ずる道路に捨ててある事を發見した、なお犯人は容貌等から察して平騷擾事件に關係し逃走中のものではないかとも見られ地區署で目下嚴重捜索中

兄弟三名が疫痢

平市二丁目五平保健所員染野重次さん長男隆君（一四）、次男洋君（九ツ）、長女八重子さん（六ツ）の三人は十六日疫痢と決定隔離した

交歡演劇會
十七日開く

常磐炭鑛磐崎坑演劇研究會では平放送局の仲介で明十七日午前十時より平商高演劇部と全校内で交歡演劇會をひらく常磐側は『春は炭山から』平商高では『白樺』を上演するが一般の來場を望んでいる

窓口から顔
怪漢を調査中

十五日午後十時ごろ赤井村大字西小川字相川、無職松崎波衞（六〇）さん方に就寢中、窓口から顔をつき出した怪漢があつたので、早速近くの役場から平地區署に連絡したが地區署では目下調査中

鈴蘭燈の銀座街
いづみやの
新柄扇子夜間大特賣
期間　七月十五、六、七　三日間
每夜八時より十時迄二時間限り
特賣價格
新柄上扇子　三十圓　四十圓　五十圓　均一
お買物は明るい銀座街の
いづみやへ
電　三四八

榮養價滿點
一龍の
アイスクリーム
パンとケーキ
市川パン店委託取次
電話　一一七〇（イイナー）
一龍
平市1丁目 谷口醫前

海の幸の味覺
夏の商談　小宴會に是非
濱の料亭　松葉
小名濱中町　電三四四
なるべく經驗ある御座敷女中二〇歳—三〇歳迄の方を求む

時代の氷店出現！
量目確實
配達迅速
◇…一貫匁より配達致します
平製氷株式會社販賣店
塚本氷室店
平市仲町ウシク洋裁隣
電話（近日開通）

芝浦モーター。扇風機
（ラジオ特價販賣中）
夏の家庭用電氣器具各種取揃
東芝特約店
株式會社　岡田商店
平市才槌小路30　電123番

平市五丁目
鹽屋商店
電九・九九・九九九

殆ど昨年同様の配給

魚網綱の割當の豫想

十一、二、三の三日間水産廳に開かれた二十四年度魚網綱割當會議に出席した平水産事務所越坂技官は十五日歸平、本縣の割當量について次の如く語った

二十四年度分（七月から二十五年三月）の輸入數量が決ったのでこれに基き今年のワクを全國で麻三千九百万ポンド、トワイン三千九万ポンド、綿糸百五十三万玉と決定、うち本縣分は麻九十一万ポンド、トワイン十三万ポンド、綿糸四万五千玉となった、これを昨年度分と較べると四割の減である、今年の割當基準は昨年の配給實績と着漁數によって決めたがこの割當量の八十五%は昨年既に決めて置いた通り四大漁業（カツオ、マグロ漁業、底曳、揚繰、定置）に配給することになる見込みである、然しこの割當には四、五月分（配給濟）が除かれておりまた綿糸事情も良くなって來たので實際には昨年同樣の配給事情になっているとも云えると思う

銀座街は晝をあざむく

鈴蘭燈漸くつく

平市銀座街の街路燈は點燈許可が此の程あったので十四日夜から點燈した、鐵塔一基に三燈をつけた鈴蘭燈は晝もあざむく明るさで見違える程の美觀を呈し夜の散策者を喜ばせている

社會黨好間支部を結成

社會黨常磐地方協議會好間支部結成大會は十日好間村好樂館に開き、役員を次の通り決定した

◇支部長大河原一次（炭勞東部支部長）◇副支部長工藤茂雄（村議）根本彦太郎（村議）◇幹事長山野邊優（古河勞組）

平驛連區勞組でも斡旋

平驛連區分會勞組では第一次整理の違法闘爭運動を長期闘爭化すべく第一次、第二次整理で馘首された同地區六十名の失業對策として社會不安を一掃するため各方面に就職斡旋に乗り出している、現在就職が決ったものでは鐵道關係團体に二名、そのほか内郷方面に十名の就職口が決り個人別に就職を見つけたものが約八名いるので殘り四十名の就職斡旋に大童となっている、なお同勞組では一應整理されたもの〻辭令を一括して當局に返上することになった

夏休中の行事豫定

平第一中學で決定

平第一中學校では近づく夏休みを無駄なく利用し生徒の不良化防止に全力を集中させようとこの程休校中の行事豫定を左の如く決定し休暇中職員は十日以上生徒は五日以上を學校にて生活することになった

△二十一日より三日間防火用貯水池設置（校舍の間に面積十坪深さ一間のもの三カ所で全生徒が從事）△二十二日より六日間圖書室整理（新分類法によって全面的に整理、職員）△八月七日、二十一日全生徒召集日等でこの外生活指導のため各級別に以下の如く召集日を豫定した△二十五日、一年三組、五組△二十六日、一年四組、六組△二十七日一年七組、八組△二十八日二年四組、二組△二十九日三年七組二年四組一年一組△八月一日、二年一組六組△二日二年七組、八組△三日三年一組二年五組一年二組△四日、三年三組、四組△五日、三年五組、六組二年三組△十日、一年一組、二組三年七組△十一日、一年三組、四組三年一組△十二日、二年二組一年六組組年五組△十五日、一年七組八組、三年二組△十六日、二年一組一年五組三年三組△十七日、二年三組、四組三年四組△十八日、二年五組、七組三年六組△十九日二年六組、八組

なお臨海學校等は一切やめて校外生活における生徒の狀況については十日に一度の割合で父兄側より學校に報告を行うことになっているがこれは決して生徒の自由を束縛するものではなく經費を掛けないで最良の教養を身につけるためだと同校では語っている

勤勞部長の後任を選考

平石炭局勤勞部長伊佐忠藏（三九）氏は先月十六日以來出身の古河好間炭鑛に復職しておったが七月十五日正式辭令があった、なお後任勤勞部長は平石炭局、炭勞等打合せの上近く適任者を推選する模樣であるが、炭鑛勞資側では東部石復事務局長柳瀬鴻次郎氏が候補にのぼっている

馬鈴薯三カ村供出完遂

縣下のトップを切って左の三カ村は十四日見事馬鈴薯の供出を完遂した

草野村割當六萬二千百八十七貫（供出數量六万二千二百三十貫）飯島村割當一万五千貫（同一万五千二百十八貫）大浦村割當二万八千二百五十七貫（同三万四百二十貫）

なお各町村とも個人別には完遂してないので相當超過が出る見込である、このほかに赤井村がこ〻二、三日中に完遂する運びとなっている

恩給運動の經過を報告

恩給受給者連盟石城支部（支部長篠山縣氏）では二十六日午後一時から石城地方事務所に各町村の代表者を集め、三千七百円ベースによる恩給支給を六千三百円に切替えるべく國會や縣に陳情した運動經過や會員の資能調査等につき打合せる

天は許さず

應援歌々詞

（既報）法曹野球戰應援歌は地裁平支部峰西園氏が作詞したがその歌詞は『天は許さず……』で『天に代りて』は誤りにつき訂正

ー日曜特集ー

夏の御料理

ー佐々木先生指導

材料もあまりかけず簡單においしく頂ける夏のお料理講習會を、十七日小名濱で磐城女子高校の佐々木貞子先生を講師にお迎えして開きます豫定題材のほかに涼しい寒天のよせものも發表して頂きましたから出席できない方はもちろん實習をなさる方も參考にしてお家で作ってみては如何ですか　配給の馬鈴薯も作り方によってこんなにおいしく頂けます

【フィシボール】

かつお		二二五匁
玉ねぎみじん切	大匙	五杯
鹽	小匙	一杯半
メリケン粉	大匙	五
胡しよう	小匙	1/12
油	大油	三ー四
きうり		一本
鹽	小匙	半杯
トマトソース		
バター	大匙	一
メリケン粉	大匙	二
牛乳		一合（あたためる）
鹽	小匙	一
胡しよう	小匙	1/12
トマトケチャップ		大匙四ー五

方法

（1）かつおの身をたたいて擂鉢ですり、玉ねぎのみじん切、鹽、メリケン粉、胡しようを入れてよくまぜコロッケ位の大きさにする

（2）フライパンに油を大匙二、三杯入れ、火にかけ今まるめたものを入れ、蓋をして中火で六分位づつ兩面をやく。燒けたら皿に二個位盛る

（3）胡瓜は皮のかたいものは皮をむき、亂切とし、鹽をまぶす魚のわきに盛りつける

トマトソース

鍋にバターをとかし、ふるったメリケン粉を入れていため、あたためた牛乳をそこに注ぎ、御飯のへらでかきまぜ、どろりとなるまで煮て、鹽、胡しようで味をつける。それを魚の上にかける。トマトソースをつくるのが面倒の時は、普通のソースや醬油をかけてもよい。

【野菜サラダ】

馬鈴薯		一五〇匁
胡瓜	二本（鹽小匙一杯半）	
玉ねぎ		小一コ
鹽		小匙一
水一合		
代用マヨネーズソース		
馬鈴薯		一〇〇匁
卵		一コ
酢		大匙三ー五杯
鹽	小匙	一
胡しよう	小匙	1/12
菜	一人四枚位（盛付の飾とする）	

方法

（1）馬鈴薯は一センチ角位に切りゆでる

（2）胡瓜は皮をむき二、三ミリに切り鹽をふりかけ、輕くもむ。後しぼって水氣をとる。

（3）玉ねぎは皮をむき、縱に二、三ミリの厚さに切り鹽水に、二十分位つけ、後水を切る。

代用マヨネーズソース

（1）馬鈴薯をゆでてつぶす

（2）そこに卵を割ってまぜ、鹽、胡しようで味をつける。それで、前の材料（卵、きうり、玉ねぎ）をあえる。

（3）皿にきれいに洗った菜を四枚、花が開いた樣に置きその中にサラダを盛る

【馬鈴薯だんご】

馬鈴薯（ゆでつぶしたもの）		二合
メリケン粉		二合
鹽	小匙	一
きなこ、ごまあん、小豆あん、くずあん		

方法

（1）馬鈴薯をゆでてつぶしたものに、メリケン粉をまぜ、好みの形にして蒸してもよし又湯に入れて浮き上るまで煮てもよい。

（2）それに、きなこでも、ごまあんでも、小豆あんでも、くずあんでもかけて食べる

【夏の友】

寒天		一本
水		二合五勺
砂糖		七十匁
又はサッカリン耳かき四杯		
挽茶	小匙	二
又は水色の色粉少量		
素麵		一五本（ゆでる）

方法

挽茶を加えた青磁色の寄せ物の上に素麵で波形を作ったもの。挽茶を使わない時には、水色の食料粉でもよい。

（1）寒天をちぎって水につける（三十分位）

（2）それを布巾に入れてしぼり鍋に入れ、水を加えて火にかけてとかす。

（3）上に泡やごみが浮くから、しやもじですくい取る。

（4）砂糖又はサッカリンを加えて、甘味をつける。

（5）挽茶または水色の食料色粉を水でといたものを加えて、涼しそうな色をつける。

（6）辨當箱（小型）を水でぬらしその底にゆでた素麵を適當な間をあけておき寒天を素麵がかくれる程度入れ冷して固ったらその上に更に殘りの寒天全部を流し冷す、固ったら辨當箱から出して素麵のついた方を上にして好みの大きさにきって皿に盛る

會頭賞果して何處へ

業者對抗野球大會

十六、七日市營球場

平商工會議所主催磐城野球連盟平支部後援の第一回平市各業者對抗野球大會は會頭賞の優勝盾爭奪をめぐって來る十六、十七の兩日市營球場に開催される、これは毎年行われる豫定であり初の試合なので各チームは練習に余念がない

組合せ左の通り

【第一試合】

一、靴組合－藥品組合

二、金物組合－クリーニング組合

三、魚市場－東邦銀行

四、衣料品組合－勸業銀行

五、貴金屬組合－洋品組合

六、旅館組合－飲食店組合

七、むつみ會－常陽銀行

八、文具組合－寫眞材料組合

【第二試合】

1一の勝者－三の勝者

2二の〃－四の〃

3五の〃－七の

4六の勝者－八の勝者

【準決勝】

1の勝者－2の勝者

3の勝者－4の勝者

【決勝】

1、2の勝者－3、4の勝者

生活擁護同盟で會計を報告

ソ聯歸還者生活擁護同盟では去る九日に茂夫樂團を迎えて救援資金造成の興行をなした結果收入五三、七三〇円支出四八、一四四円殘五、四八六円と會計報告を行った、尚同會は共産黨とは關係ないと語っている

衞生管理者評議員會

縣勞働衞生管理者協會第一回評議員會は十五日午前十時から平勞基署に開き、本部理事會經過報告並に本部交付金決定に基く當支部豫算及び事業計畫について協議した

野球後援會

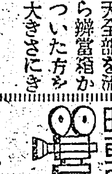
平商高で結成

平商高野球後援會は去る十二日夜本社ホールに準備會、十三日午後全校内に發起人會を開き規約等を審議し近く發會式を擧げるが、全校野球部が二十日縣大會に出場する遠征費及バックネット建設費として卒業生間に浄財を募っている

闇家賃撲滅

廿二日說明會

石城地方事務所では地代家賃統制令の徹底をはかり闇地代闇家賃の撲滅に努めるため來る二十二日午前十時より各町村の係員を全事務所に集めて統制令の說明會を行う



映畫案內

十八日より

三つの眞珠

世界館

若き醫學士高木達夫（龍崎）は祖母（英）母（澤村）妹克子（櫻）と四人暮、隣家の宗子（日高）麗子（喜多川）麗子（京）美貌の三姉妹とは祖母、母の反對で交際出來ない、克子の婚約者（塚越（小柴）は麗子に心をひかれるが麗子は達夫に好意をよせる、宗子の急病を達夫が見舞い手術をするがお互に愛情を感ずる、折から達夫の祖母が急病で倒れ附添が入用になると麗子が志願する、三人三樣の美しい思慕の情を展開するが達夫の心を射落すのは果して誰か？克子、塚越、麗子の三角關係は？……久米正雄原作新人安達伸生第一回作品

18日より

理性の女純情の女潑らつたる近代女性
日高澄子（長女）喜多川千鶴（次女）京マチ子
（三女）ー京都秘藏の名花トリオが一人
の青年をめぐって戀を競い戀を讓る美し
いロマンス

大映京都作品
三つの眞珠
安達伸生 第一回監督

喜多川千鶴
日高澄子
京マチ子
龍崎一郎（東寶）
小柴幹治
櫻英子（新人）
澤村貞子
英百合子（東寶）

世界館

皆樣の藥局
武田藥局
藥劑師 武田三郎
平市聚樂館前

定評有る
大塚の
靴と運動具
創業三十餘年
大塚
平市田町三田小路
電七七番

プリント服地　新柄多數入荷
特價でおつとめして居ります　是非御一覽下さい
ご婦人の店
株式會社 伊関呉服店
平市二丁目 電三三三番

丸ほん式冷藏庫製造元
木工家具一貫作業
株式會社
丸ほん
平市三丁目電359 118 182

金物一般
マルヘイ
平市銀座電一四

精工舍の
時計
常磐屋時計店
平一（電三三九）

日本再建は
皆樣の健康より
食物中毒、腸炎
ツカレ、頭痛等に
良く効く藥が入荷しました
民衆衞生案內所
あこう
平市銀座通（電四四）